

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料1-3
提出年月日	令和5年9月25日

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

第9条 溢水による損傷の防止等

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 比較表 第9条 溢水による損傷の防止 (DB09-9 r. 12.0)	9-19	地震起因による溢水量の設定について、女川は津波来襲前に復水器出入口弁を閉止するため津波は流入しないが、泊は循環水管破損箇所から津波が流入するため、同様に津波流入を考慮している柏崎の審査実績を反映していることを相違理由欄に追記した。	
2	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 比較表 第9条 溢水による損傷の防止 (DB09-9 r. 12.0)	9-別添1-添19(女川) -1	女川の添付資料19「想定破損による没水影響評価結果から必要となる設備対策について」を泊では作成していない理由について、相違理由欄の記載を充実化した。	
3	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 比較表 第9条 溢水による損傷の防止 (DB09-9 r. 12.0)	9-別添1-添23(女川) -1	女川の添付資料23「想定破損による蒸気影響評価結果から必要となる設備対策について」を泊では作成していない理由について、相違理由欄の記載を充実化した。	
4	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 第9条 溢水による損傷の防止等 (DB09 r. 14.0)	9条-別添1-補36-2	屋外タンクからの溢水影響評価の解析モデルは、保守性を考慮し防潮堤幅を敷地側に2倍拡幅させた条件としているが、循環水ポンプ建屋の南側の範囲については、防潮堤を2倍拡幅させると3号取水ピット溢水防止壁と干渉してしまい非現実的であることから、当該範囲は拡幅幅を1.5倍に設定している。 本内容が補足説明資料36の記載から読み取れなかったため、「循環水ポンプ建屋南側は1.5倍拡幅」であることを記載した。	
5	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 比較表 第9条 溢水による損傷の防止 (DB09-9 r. 12.0)	9-別添1-補36-6	同上	
以上、8/31一括提出時の適正化内容を示す。以降は、一括提出後の適正化内容を示す。				
7	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 第9条 溢水による損傷の防止等 (DB09 r. 15.0)	9-別添1-添付15-3~8	水消火系で応力評価により想定破損除外とする箇所の肉厚測定を行い、暫定条件を用いた配管余寿命評価を実施した結果を反映した。(正式条件を用いた評価結果は詳細設計段階で示す)	
8	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(設計基準対象施設等) 比較表 第9条 溢水による損傷の防止 (DB09-9 r. 13.0)	9-別添1-添付15-5~9, 12	同上	